

卒業專題採点基準

一、説明

卒業專題は、4年生の前期、後期にそれぞれ1単位ずつの「必修科目」となります。成績を出すことが必要になりますが、現在、採点基準が明確でないため、これを明確にしていかなければなりません。

現在の細則では、以下のようになっています。

九、成績評量：

- (一) 四年級上學期卒業專題課程 (指導情形 30%，作品繳交及卒業專題報告書 70%)。
- (二) 四年級下學期卒業專題課程 (指導情形 50%，成果發表及口試 50%)。

二、採点基準

1. 採点担当者

(1)4 年生前期

指導教官 100% (指導状況 30%、作品提出及び卒業專題報告書 70%)

(2)4 年生後期

指導教官 指導状況 50%

面接官(2 名) 成果發表及び面接 50% (25% * 2 名)

2. 採点基準の詳細

4 年生前期		
指導状況 30%：	①積極性・自主性 (テーマに対する熱意、資料収集などでの自主性)	15%
	②態度・マナー (指導教官への連絡や指導中の態度、2 回の指導を期限内に受けたかなど)	15%
作品提出及び卒業專題報告書 70%：	卒業專題成果：30% 日文報告 2000 字：20% 中文報告 1000 字：20%	70%
	内容 a. 學術論文 (問題意識の明確化、先行研究、分析、オリジナリティー、創見、テーマの持つ學術性や社会性) b. 実務製作 ¹ (質・完成度、オリジナリティー、テーマの持つ意義や社会性) c. 実作経験 ² (目的意識、問題解決の方法、考	

¹翻訳成果、映像製作、教材開発、創作編集

²職場体験、戯劇公演、服務学習

	核表の成績・個人成果集の質・完成度など) d. その他（質・完成度、オリジナリティー、 テーマの持つ意義や社会性）	
4年生後期		
指導状況 50% :	①積極性・自主性（発表での PPT 作成の自主性、面接の練習の自主性など）	25%
	②態度・マナー（指導教官への連絡や指導中の態度、2回の指導を期限内に実施したかなど）	25%
成果発表及び面接 50%（25%＊2名）	①論文・作品・その他制作物の質・完成度	10%
	②成果発表時のプレゼンテーション（態度、PPT、質疑応答）	15%

三、採点の全体像

95-100	4年前期 <ul style="list-style-type: none"> ・提出物をすべて提出し、なおかつ質や完成度がきわめて高い。 ・自主性があり、問題意識も明確である。 4年後期 <ul style="list-style-type: none"> ・提出物の質が高い。 ・成果発表でのプレゼンテーション、受け答えがすばらしい。
85-94	4年前期 <ul style="list-style-type: none"> ・提出物をすべて提出し、なおかつ質や完成度が高い。 ・自主性や問題意識がある。 4年後期 <ul style="list-style-type: none"> ・指導教官ときちんと連絡がとれている。 ・成果発表でのプレゼンテーション、受け答えがよい。
75-84	4年前期 <ul style="list-style-type: none"> ・提出物はすべて提出したが、質は多少問題あり。 ・自主性はまあまあ。あるいは逆に依存心が強い。 4年生後期 <ul style="list-style-type: none"> ・指導教官と連絡はとれるが、それほど積極的ではない。あるいは逆に依存心が強い。 ・成果発表でのプレゼンテーション、受け答えに多少問題あり。
65-74	4年前期 <ul style="list-style-type: none"> ・提出物が完全ではない。 ・提出物の質が悪い。 ・指導時の態度が悪い。やる気がない。

	<ul style="list-style-type: none"> ・指導回数が足りない。 <p>4年後期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導教官に連絡を取らない（受け身な態度）。あるいは指導教官への依存心が強く、自ら考えたり動くことができない。 ・成果発表でのプレゼンテーション、受け答えに問題あり。
59 以下	<p>不合格</p> <p>4年前期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提出物を出していない（出す気がない）。 ・一度も指導をしていない（教師と連絡を取らない。指導をすっぽかす）。